

九重・黒岳(高塚山・天狗岩) 1,587m



黒岳原生林の美しい山中を歩く

実施日：2020年11月8(日)

ガイド：池田俊明

参加料：8,000円

体力度：4.0

標高差：約850m

行動時間：約6.5時間

集合場所

市役所西側 6:00

金立SA下のP 6:15

東脊振支所 6:30

ガイドクラブ：0952-37-0577

当日(池田)：080-1772-8359



高塚山山頂

<行程> ※タイムスケジュールは道路・天候状況などで変わることがあります。

東脊振IC == 九重IC == 男池P (登山口・準備・ストレッチ) 8:30~9:00...

ソババツケ 10:20~10:30... 風穴(軽食) 11:30~12:00... 分岐... 天狗岩 13:10... 高塚山 13:30~

14:00... 風穴 15:00... ソババツケ 16:00~16:10... 男池(ストレッチ) 17:10~17:30 == 温泉(入

浴) 18:00~19:00 == 九重IC == 東脊振IC = 金立SA下 21:00 == 市役所西 21:15

※やまなみ牧場 (☎: 0973-73-0080) ※釜の口温泉・新清館 (☎: 0973-79-2131)

<山とコースの概要>

黒岳は九重山群の中で最も東に位置している。黒岳という山頂は無く「高塚山」が最高点である。男池から高塚山を往復する予定だが、最も利用者が多いコースである。男池の駐車場から歩き始める。男池に立ち寄り隠し水を通して大きな岩の間を抜けていく、ゆるい傾斜を進みやや広い湿地の「ソババツケ」に到着する。



平治岳への分岐を右に見送って風穴への道へ進む。右は大船山、左が黒岳で谷間の道を南に進んで行く。比較的フラットなルートではあるが、石畳みの道であり、足の置き場にやや注意が必要である。

やがて風穴と呼ばれる所で、休憩ポイントである。風穴の中には初夏でも雪が残っていることがある。右からは大船山からの急坂が合わさる。黒岳へは、ほぼ直角に左に登り始める。最大の急登であり難所である、慎重に登っていくとやがて分岐で、右が天狗岩、左が高塚山で、先に天狗岩に立ち寄ることとする。大きな岩が重なった間を登り最高点に行く。分岐に戻り右に進むと高塚山で山頂は広くない。先に進むルートは「白水鉱泉・黒岳荘」へ続いているが距離標高差があり体力の自身ある人向けだ。展望を楽しんだら来た道に戻るが、急坂は慎重に下りたい。落石の危険もあるため、下に人がいる時は特に注意しよう。往路を使うが以外に帰りも疲れるコースだ。

<参加の注意点>

- ・料金に含まれるもの=交通費・ガイド料・入浴料・保険料・男池清掃協力金
- ・含まれないもの=昼食（お弁当）・行動食・個人の装備・集合場所までの交通費など。
- ・参加料は1週間前までをお願いします。
- ・バスの席は決まっていますのでお好きな席へ
- ・キャンセルにつきましては、ツアー日の3日前から参加費の50%がかかります。
当日キャンセルは返却いたしませんのでご了承ください。

装備表

※ 防寒対策とヘッドランプの点灯確認や新しい電池の準備をしておく事

装備品名	チェック	必要度	日時	装備品名	チェック	必要度
レインウェア		◎		地図・コンパス		△
帽子（耳当て）		◎		タオル・バンダナ		○
手袋（防水防寒）		◎		トイレットペーパー		◎
スパッツ		○		ゴミ袋 ビニール袋		◎
防寒具		◎		時計		○
ストック・ステッキ		○		健康保険証又は写し		◎
ザックカバー		△		デジタルカメラ		○
緊急用品・医療品		○		非常食・行動食		◎
水筒・サーモス		◎		弁当		◎
ヘッドランプ		◎		マグカップ		△
携帯電話		○				

